

## 「北海道産業人材育成プラン」 平成20年度のおもな取組の実績について

## 1 ものづくり産業人材の育成

●：予算事業 ○：非予算事業、関係機関と連携した取組

項目	主な取組		平成20年度の実績		
	20年度実施予定内容	実施月日等	実施場所等	実施内容	
ものづくり産業人材の育成に対する支援の強化 専門性を有する技術者・技能者の育成	■企業の人材育成の取組に対する支援	●中小企業競争力強化促進事業 産業振興条例による人材育成支援	—	—	産業人材育成支援事業による支援 ・企業名及び所在地：(株)雪研スノーイーターズ(札幌市) ・事業テーマ：「雪氷減少から水文減少へ進出するための人材養成」(産業振興課)
		●中小企業経営資源強化対策事業 専門家派遣の実施	—	派遣先企業	中小企業者等が抱える経営、技術など様々な課題に対して適切な助言等を行うため、豊富な知識と経験を有する専門家を派遣した。 ・派遣企業数 29社 ・派遣延べ日数 176日 (商工金融課)
	■工業試験場における技術者の育成	●技術指導費 技術講習会の実施、研修生の受入	4月～3月(6回) 4月～3月(6回) 4月～11月(3回) 4月～2月(8回) 5月～3月(8回) 5月～11月(7回) 5月～1月(4回) 6月～10月(2回) 10/2 10/15	札幌市 江別市他 札幌市他 札幌市 札幌市 札幌市他 札幌市、千歳市 札幌市 札幌市 札幌市 工業試験場	材料技術勉強会の開催 セラミックス交流会の開催 非鉄鋳物研究会の開催 遮蔽コンクリート勉強会の開催 北海道プレス加工研究会の開催 トヨタ生産方式導入セミナーの開催 北海道光科学技術研究会の開催 北海道粉体技術研究会の開催 精密加工研究会の開催 鋳造技術研究会の開催 他 研修生の受入(2人、指導日数432日) (産業振興課)
	■認定職業訓練施設等を活用した技能者の育成	●事業内職業訓練事業費補助金訓練 認定訓練に対する支援	—	各認定職業訓練校等	各認定職業訓練校等で実施する事業内職業訓練に係る経費に対して助成を行った。 ・補助対象者数：普通課程 30団体、短期課程 21団体 (人材育成課)
	■人材育成機関との連携による教育訓練の実施	●中小企業経営資源強化対策事業 技術研修の実施	粉体基礎技術研修会 10/9～10	(講義) 研修成果活用プラザ 北海道 (実験) 北海道立工業試験場	【北海道粉体基礎技術研修会】 「造粒の原理」等の講義の受講及び実際に造粒試験を行うことにより、「造粒」操作を習得するための研修会を実施(受講者数34名) (1日目) ・講義「造粒の原理」 講師 中央大名誉教授 関口勲氏 ・講義「造粒機の装置と実際」 講師 村カミコ(株) 田中秀明氏 ・実験「造粒実験」 実験担当 工業試験場等 (2日目) ・実験「造粒物の評価実験」 実験担当 工業試験場、室工大 ・総括 (商工金融課)
	■企業における知的財産人材の育成	○知的財産関係研修・セミナーの実施 研修・セミナーの実施	9/16～10/20 10/24～12/5	北ビル(札幌市)	【知的財産に関する知識・実践力養成セミナー】 (道経産局等主催、北海道知的財産戦略本部事業) 道内地域中小・ベンチャー企業の経営者・技術者等を中心に、企業経営の中で知的財産の創造・保護・活用を戦略適任展開していくために不可欠な知識を習得し、実践力を養うためのセミナーを実施。 (初級編6回) 特許業務法人ピー・エス・ディ弁理士 内海 司 (参加者) ①40名、②37名、③32名、④35名、⑤32名、⑥27名 (中級編6回) 吉田国際特許事務所所長 吉田芳春 (参加者) ①31名、②30名、③22名、④25名、⑤24名、⑥22名 (科学技術振興課)

項目	主な取組		平成20年度の実績		
	20年度実施予定内容	実施月日等	実施場所等	実施内容	
ものづくり産業人材の育成に対する支援の強化	専門性を有する技術者・技能者の育成 ■企業における知的財産人材の育成	○知的財産関係研修・セミナーの実施			
		研修・セミナーの実施	10/22	道立工業技術センター	【経営に活かす知的財産権の基礎セミナー】 (道経産局等主催、北海道知的財産戦略本部事業) 道内地域中小・ベンチャー企業の経営者・技術者等を中心に、経営における知的財産権の重要性の認識を高めるためのセミナーを実施。 (講演)「商標権を中心に知的財産権の活用策を学ぶ」 特許庁産業財産権専門官 服部明雄(参加者34名)
			10/30	十勝産業振興センター	(講演)「知的財産権の『強さ』-商標権を活用したブランド戦略」 佐川慎悟国際特許事務所弁理士 小林基子(参加者28名)
			11/20	オホーツク産学官融合センター	(講演)「企業経営に役立つ知的財産」 特許業務法人ピー・エス・ディ弁理士 内海 司(参加者17名) (科学技術振興課)
		11/28	京王プラザホテル札幌	【モノ作り企業における知的財産活用セミナー】 (道経産局等主催、北海道知的財産戦略本部事業) 道内の中小企業、特にモノ作り企業の経営者や知的財産担当者、研究開発者等を中心に、技術力を「特許で活かす」ためのヒントを得るためのセミナーを実施。(参加者96名) (基調講演)「モノ作り企業の知的財産戦略」 ㈱デンソー 知的財産部部长 碓氷裕彦 (特別講演)「特許で技術革新～技術で特許は強くする！」 ㈱東和電機製作所代表取締役 浜出雄一 「中小企業の知的財産戦略～弁理士が見た失敗例と成功例」 吉田国際特許事務所所長 吉田芳春 (パネルディスカッション) (科学技術振興課)	
		1/27	北見ホテル黒部	【モノ作り技術の継承セミナー】 (道経産局等主催、北海道知的財産戦略本部事業) 企業の競争力の源泉である技術・アイデアを知的財産として権利化・ノウハウ化することにより技術を継承し、事業の発展を図るためのポイントを考えるセミナーを実施。(参加者72名) (基調講演)「我が社の技術はいかにして引き継がれているか」 ㈱光合金製作所代表取締役会長 井上一郎 (パネルディスカッション) (科学技術振興課)	
ハ技術の承継・ノウハウ	■高度な技術、技能、ノウハウの承継の仕組みづくり	○シニアアドバイザーのデータベース構築	12/1～	—	道内においてものづくり分野の優れた技能者等をデータベースに登録し、その指導を希望する企業等とのマッチングを図るため、12月1日から道のホームページ上にデータベースを開設し、マッチングを図った。 ・登録者 54名 ・利用件数 1件 (人材育成課)
		○データベース構築、データベース運用、マッチング			
		○北海道技能承継等支援センターの活用促進	—	企業及び北海道職業能力開発協会	技能承継に係る情報等について企業及び団体に対して提供を行った。 ・延べ企業等数 54件 (人材育成課)
		○センター活用促進			

項目	主な取組		平成20年度の実績		
	20年度実施予定内容	実施月日等	実施場所等	実施内容	
ものづくり産業人材の育成に対する支援の強化	自動車関連産業の人材育成	■自動車産業参入に向けた技術者・技能者の育成 ●産業人材育成事業（現場力養成実践研修） 現場力養成実践研修の実施	8/25～29	苫小牧高等技術専門学院	工場・生産設備の自動化に不可欠なシーケンス制御技術について習得。（受講者8名）
			9/8～12	室蘭高等技術専門学院	機械部品の機能上必要な面の形状・状態を理解し、要求される仕上げ・調整の技能について習得。（受講者10名）
			10/27～29	苫小牧高等技術専門学院	溶接技術を向上させるために必要な知識、施工法について習得。（受講者7名）
			11/10～13	室蘭高等技術専門学院	溶接技術を向上させるために必要な知識、施工法について習得。（受講者10名）
		1/7～11	札幌高等技術専門学院	溶接技術を向上させるために必要な知識、施工法について習得。（受講者6名）	
		1/24～25	札幌高等技術専門学院	機械保全技能検定（機械系保全作業・学科）に必要な知識について習得。（受講者13名）	
		3/25～27	札幌高等技術専門学院	組込ソフトウェアの設計、実践までに開発の流れについて習得。（受講者5名）	
				(人材育成課)	
		●産業人材育成事業（3次元CAD設計技術者育成講座） 講座の実施	（基礎コース） 9/16～12/10 （実践コース） 1/6～3/11	株式会社 大塚商会札幌支店	【3次元CAD設計技術者育成事業 SolidWorks 基礎・実践スクール】 3次元CAD設計技術を習得させるため、自動車産業等への受注拡大や新規参入を目指す道内事業所に所属する技術者向けの研修を実施。 （基礎コース）3次元CADに関する基礎機能を習得し、演習形式で部品設計を行う（受講者10名） （実践コース）複雑曲面を含む高度な部品設計や解析を行う（受講者10名）
			3/23	第2水産ビル	【3次元ものづくり革新セミナー】 道内ものづくり企業等の競争力の向上のため、品質、コスト、納期等の対応力向上に効果のある3次元CADによるものづくりの促進を図るセミナーを実施。（参加者60名） （基調講演）「デジタル経営のすすめ～3次元CADを使ったものづくり」 株式会社アルモニコス（浜松市） 代表取締役 秋山 雅弘 （先進事例紹介）「3次元ものづくりによる競争力強化」 株式会社ワールド山内（北広島市） 専務取締役 山内 雄矢 （3D-CADデモ展示） （3D-CAD体験スクール）
					(人材育成課)
		●技能検定促進費 技能検定の取得促進	—	—	技能検定試験を上期及び下期に実施し、技能士の増加を図った。 ・83職種 134作業 ・受験申請者数 5,287名 ・合格者数 3,183名
					(人材育成課)

項目	主な取組		平成20年度の実績		
	20年度実施予定内容	実施月日等	実施場所等	実施内容	
自動車関連産業の 人材育成 への 支援の強化	■自動車産業参入に向けた技術者・技能者の育成	●自動車産業集積促進事業(生産現場カイゼン促進事業) ゼミナールの開催	6月～11月	旭イノベックス(株) テック・ムロラン(株)	【生産現場カイゼン集中ゼミナール】 「トヨタ生産方式」に関する現場実習を中心とするゼミナールを実施。 ・参加企業 12社(2グループで実施) ・現場実習 延べ15回 ・現場提供企業におけるカイゼン成果 A社：在庫削減 45% B社：製品出来高向上 47% (産業振興課)
			2/13	札幌市	【生産現場カイゼンセミナー～生産現場カイゼン集中ゼミナール成果発表会～】 ・参加者 330名 ・成果発表 旭イノベックス(株) テック・ムロラン(株) (産業振興課)
			5月～11月 座学5月～11月 視察9月、10月	北海道立工業試験場	【トヨタ生産方式導入ゼミナール】 トヨタ生産方式の専門コンサルによる座学や先進企業視察などの導入ゼミナールを実施。 ・参加企業 19社、 ・座学 5回、 ・視察 2回 (産業振興課)
			5/27～3/16	北海道立工業試験場	【プレス加工技術及び鋳造技術の高度実用化技術開発】 ◎サーボプレス機を活用したプレス技術の開発 自動車部品等への参入に不可欠な生産技術の高度化を図るため、サーボプレス機(80t)を使用し、プレス加工の複合、高精度な加工に関する実用化技術の開発に取り組みとともに、その成果の技術移転を促進。 (産業振興課)
			■大学等と連携した製造中核人材の育成	○大学のものづくり関連公開講座等に対する工業試験場のサポート 工試のサポート	6/12～12/12
	11/19	札幌市 (日生ビル内大学共同 利用施設 ACU)			【生産管理エキスパート塾特別講演会】 ものづくり企業を対象とする生産管理エキスパート塾主催の講演会を実施。 [テーマ] ものづくり中核人材育成について [参加者] 100名 (産業振興課)
	10/21	苫小牧高等技術専門 学院			ディーゼルエンジン構造解説セミナー及び部品ティアダウン(分解)展示研究会
	10/24	札幌高等技術専門学 院			地場企業等の参入を促進するため、エンジンの構造や部品構成、精度、材料等の理解促進を目的に、座学形式のセミナーと実際にエンジンを分解・展示し解説を行う研究会を開催。 ・参加企業 16社42名 ・参加企業 24社37名 ・講師 いすゞエンジン製造北海道(株)社員 ※苫小牧高等技術専門学院自動車整備科指導員が分解作業を補助

項目	主な取組		平成20年度の実績		
		20年度実施予定内容	実施月日等	実施場所等	実施内容
ものづくり産業人材の育成に対する支援の強化 自動車関連産業の人材育成	■大学等と連携した製造中核人材の育成	○国（経産省、文科省）の事業を活用した人材育成事業への参画	5/27～3/16	北海道立工業試験場	【プレス加工技術及び鋳造技術の高度実用化技術開発】 ◎プレス加工研究会の開催 平成19年度に設立した「北海道プレス加工研究会」により、プレス加工の基礎から応用までの技術を幅広く研究。 ・会員 プレス加工に関する企業、大学、研究機関等（16団体24名） ・講師 日本工業大学教授 町田 輝史 氏（塑性加工） ・活動 研究会 8回  (産業振興課)
		産学連携による人材育成事業への参画	6/18～3/31	苫小牧工業高校 室蘭工業高校	【地域産業の担い手育成プロジェクト】 胆振地域に集積が進みつつある自動車関連産業をモデルケースに、自動車関連産業への参入を目指す地元中小製造業、特に機械部品産業、金属加工産業、電子産業が求める「生産管理、QCD等を理解した技術者」、「新技術・伝統技術を習得した技術者」の育成・輩出を図るために、工業高校と地元産業界が連携して企業現場の第一線で活躍できる力を身につけた人材を育成する。 (北のスペシャリスト養成プログラム) 生徒の企業実習、見学の実施 (DOSANKO・ものづくり塾) 企業技術者等による学校での指導(目指せ!“地域マイスター”) 企業技術者による講話、技術紹介等 (地域でスクラム! 教員研修) 教員の高度技術習得  (高校教育課)
	■企業間インターンシップの促進	○自動車関連産業川上川下企業間インターンシップの実施 企業間インターンシップの実施	8月～3月	アイシン北海道(株) ダイナックス	【自動車関連産業川上川下企業間インターンシップ支援事業】 OJTによる技術力向上等を目指し、道内地場企業の従業員を自動車関連進出企業に派遣。 ・受入側企業 アイシン北海道(株)、(株)ダイナックス ・派遣側企業 4社  (産業振興課)
	■実践型人材養成システムの導入促進	○実践型人材養成システムの導入促進 実践型人材養成システムの導入促進	—	アイシン北海道(株) ホクダイ(株) (社)苫小牧地域職業訓練センター	アイシン北海道(株)とホクダイ(株)が(社)苫小牧地域職業訓練センターと連携して研修プログラムを作成。 ・アルミダイカスト製造技術科を開設 ・高卒者9名(アイシン北海道(株)6名、ホクダイ(株)3名) ・訓練期間 6箇月(905時間(OFF-JT:233時間、OJT:672時間))  (人材育成課)
■自動車関連カリキュラムの導入促進	○技専における自動車関連カリキュラムの導入検討 カリキュラムの導入検討	—	—	【ものづくりを担う人材養成のための教材開発～技能伝承】 カリキュラム検討に先立ち、職業能力開発技法研究会(自動車整備系)を設置し、車検整備等に関する動画教材を開発。完成教材は全道の自動車整備科を有する技術専門学院及び自動車整備系科目を有する高等学校に配布すると同時に「人材ネット21」にて一般公開。 平成21年度は自動車産業に係る組込システム技術者養成のカリキュラムを検討し、セミナーの実施を予定。また、今後ハイブリッドシステムに関する動画教材の開発を予定。  (人材育成課)	

項目	主な取組		平成20年度の実績		
	20年度実施予定内容	実施月日等	実施場所等	実施内容	
次代を支える若年者の人材育成の強化	■若年者のものづくりに対する啓発、職業意識の醸成	○次世代ものづくり人材育成事業 ものづくり体験会等の開催	7月～3月	札幌高等技術専門学院ほか	各学院の施設やものづくりフェア等のイベントにおいて、主に小中学生を対象に学院の指導員によるものづくり体験会を開催した。 ・全道16箇所、参加者約1,600名  (人材育成課)
		○ものづくり産業に対する工業高校生や教職員への理解促進 工業高校生、教職員に対する説明会の開催等	11/19 12/16～19	札幌市 上川管内、石狩・胆振管内	【教職員向け自動車・電気電子関連企業の説明会・訪問バスツアー】 道内の自動車・電気電子産業への就職促進に向け、大学・短大・高専・専門学校・高校の教職員に理解を深めるため、企業説明会と会社・工場などを訪問するバスツアーを開催。 ◎「教職員向け自動車・電気電子関連企業説明会」の実施 ・教職員 41校 47名 ・企業 10社 16名 ◎「教職員向け自動車・電気電子関連企業訪問バスツアー」の実施 ・教職員 25校 29名 ・訪問企業 8社  (産業振興課)
		●新規学卒者就職対策推進事業 高校生インターシップ <sup>®</sup> の実施	—	道立高等学校	【高校生インターンシップ事業】 高校生の厳しい就職環境、早期離職者の増加などの課題に対応するため、産学官が連携し体験的な学習を推進し、望ましい勤労観、職業観の育成を図る。 (インターンシップ) 道立高等学校225校で実施  (高校教育課)
		○企業の工場、公共職業能力開発施設の開放促進 工場等の解放促進	1月～3月	—	全道の製造業に携わる企業等の工場見学や製造体験情報を一元的に情報提供するため、アンケート調査を実施。 道央地域に所在する製造業等35社の工場見学情報をDVDとして作成し、道央地域に所在する高校や高専、大学等に配付。  (人材育成課)
		■地域や産業界と連携した産業教育の充実	○次世代ものづくり人材育成事業 工業高校生に対する技術的指導	8/21、28 9/18、25 10月～3月の毎週木曜日 12/8、17、24 2/5、6、9、10	小樽工業高校 帯広高等技術専門学院 札幌工業高校 旭川高等技術専門学院

項目	主な取組		平成20年度の実績		
	20年度実施予定内容	実施月日等	実施場所等	実施内容	
次世代人材の育成	●高等学校「北を活かす人づくり」推進事業 ものづくり教育の実践研究	—	各指定校	【高等学校「北を活かす人づくり」推進事業】 学校の教育活動を通じて、望ましい勤労観、職業観及び職業に関する知識や技能を身に付けるとともに、未来の北海道を創る資質を育み、自己の個性を理解し主体的に進路を選択する能力・態度を育てる教育を推進し、将来の北海道を支え、地域の産業を担う人材の育成を図る。 (北のくにづくり) 6圏域 19校 (北を創る人づくり) ・アントレプレナーシップ教育の実践研究 6校 ・ものづくり教育の実践研究 2校 ・北海道版デュアルシステムの実践研究 2校 (高校教育課)	
	●目指せスペシャリスト(スーパー専門高校)事業 先端的技術・技能等を取り入れた教育	—	札幌工業高校 帯広農業高校 厚岸水産高校 (現厚岸翔洋高校)	【目指せスペシャリスト(スーパー専門高校)事業】 先端的技術・技能等を取り入れた教育や学習活動を重点的に行い、技能の修得法や技術の開発法、学校設定科目などカリキュラム開発等を推進し、「将来のスペシャリスト」の育成を図る。 (札幌工業高校) 北の自然環境を意識した工業技術の調査・研究 (帯広農業高校) 十勝酪農地域から環境に配慮した酪農経営モデルの提案 (厚岸水産高校) カキエもんを題材とした環境教育、水産教育、起業家教育に関する調査・研究 (高校教育課)	
地域の人材を踏まえ、学生の育成	■高等技術専門学院による人材育成	●養成・転職職業訓練、インターンシップ推進事業 職業訓練、インターンシップの推進	—  8月～2月	各高等技術専門学院  各高等技術専門学院	【職業訓練の実施】 全道の高等技術専門学院において、ものづくり産業の人材育成に向け、高卒新規学卒者等を対象に、職業訓練を実施した。(10学院、1,289名入学)  【インターンシップ】 10学院 44訓練科にて訓練生 531名が 298事業所でインターンシップを実施。 (人材育成課)
	■ジョブカフェにおける就業支援	●北海道若年者就職支援センター事業 企業と若年者のマッチング機会の拡大	—	札幌市ほか	求人意欲のある企業が若者に自社の魅力を直接説明する「企業セミナー」を開催(参加企業 158社、参加者 1,179人) 中小企業と若者とのマッチングの場である「合同企業説明会」を開催。 (参加企業 227社、参加者 1,899人) (雇用労政課)
若年者への就業支援	■教育機関との連携による職業意識の醸成	○キャリア教育の充実など職業意識の醸成 キャリア教育の充実等	—	札幌市ほか	ジュニアインターンシップ受入先企業の開拓を実施(開拓企業数 488社) (雇用労政課)
		●北海道若年者就職支援センター事業 ○職場見学会・説明会 職場見学会、説明会の開催	—	札幌市ほか	高校生に対し、地域産業を理解させるための「産業説明会」を実施 (開催数 6回、参加者 728人) 高校生に対し、実際の業務内容や職場環境についての理解を深め、適切な職業選択ができるよう「応募前職場見学会」を実施。 (開催数 8回、参加者 244人) (雇用労政課)
		○保護者向けセミナー等の開催 保護者向けセミナーの開催	—	札幌市ほか	高校にアドバイザーを派遣し、保護者に対し進路選択などに関する子どもとのコミュニケーション方法等について講話を実施。 (実施校 64校、参加者 2,305人) (雇用労政課)

項目	主な取組		平成20年度の実績		
		20年度実施予定内容	実施月日等	実施場所等	実施内容
体制の整備	り 援 総 体 合 制 的 づ け く 支	<p>■ものづくり産業人材育成ネットワークの構築</p> <p>○連携会議の設置、情報共有、連携した取組の検討・実施</p> <p>連携会議（仮称）の開催、ネットワークの構築</p>	6/30 8/22 10/29、2/17 10/20、12/18、2/9 9/25、11/19、2/9	-	<p>北海道産業人材育成連携会議の設置、第1回会議開催</p> <p>産業人材育成ネットワークホームページ開設</p> <p>第2回、第3回会議開催</p> <p>企業のものづくり人材育成強化ワーキンググループ開催</p> <p>次世代人材育成ワーキンググループ開催</p> <p style="text-align: right;">（人材育成課）</p>

2 地域を支え、本道の強みである産業分野や成長先導分野の人材の育成

●：予算事業 ○：非予算事業、関係機関と連携した取組

項目	主な取組		平成20年度の実績		
		20年度実施予定内容	実施月日等	実施場所等	実施内容
食品工業分野の人材育成	経営者の意識改革	<p>■経営者の意識改革の促進</p> <p>●食品工業高付加価値化総合支援事業</p> <p>食の安全・安心やコスト削減をテーマとした各種セミナーの開催等</p>	6/26  11/27  10/30 10/31	<p>釧路高等技術専門学院</p> <p>第2水産ビル</p> <p>第2水産ビル 十勝プラザ</p>	<p>【食の安全・安心セミナー】</p> <p>コンプライアンスの徹底やHACCP手法による衛生管理をテーマとしたセミナーの開催。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>食の安全・安心セミナー in 釧路（参加者59名）</li> <li>食品産業トップセミナー（参加者54名）</li> </ul> <p>【生産管理技術導入セミナー】</p> <p>ロス等の改善や品質保全などの生産管理システムをテーマとしたセミナーの開催。（札幌会場：参加者81名／帯広会場：参加者51名）</p> <p style="text-align: right;">（産業振興課）</p>
		<p>■付加価値の高い売れる商品づくりに向けた技術系人材の育成</p> <p>●道産加工食品付加価値向上促進事業</p> <p>アドバイス会等の開催</p> <p>●食品加工研究センター等による技術指導</p> <p>技術指導、技術講習会、研修生の受け入れ</p>	7/23～24 7/30	<p>ホテルフォート札幌 十勝支庁</p> <p>食品加工研究センター</p>	<p>【アドバイス会】</p> <p>商品企画から商品コンセプトにふさわしい販路の設定までのアドバイスを実施。（札幌会場・帯広会場：計29社）</p> <p style="text-align: right;">（産業振興課）</p> <p>【技術指導】</p> <p>食品加工技術の課題解決に向けた助言等の支援を実施。（239件）</p> <p>【技術講習会】</p> <p>製造技術、食品の品質管理等の講習会の開催。（6回・参加者174人）</p> <p>【研修生の受け入れ】</p> <p>各種技術の習得を図るため、研修生を受け入れ。（4名）</p> <p style="text-align: right;">（産業振興課）</p>
	<p>■技術者の資質向上</p> <p>●食品加工研究センター等による試験研究</p> <p>共同研究を通じた技術等の普及</p> <p>●中小企業競争力強化促進事業</p> <p>産業振興条例による人材育成支援</p>	-	<p>食品加工研究センター</p> <p>-</p>	<p>【共同研究】</p> <p>民間等との共同研究の実施。（5課題）</p> <p style="text-align: right;">（産業振興課）</p> <p>産業人材育成支援事業による支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>企業名及び所在地：(株)千葉海産(苫小牧市)</li> <li>事業テーマ：「地元特産物であるホッキ貝を使用した高品質で極上の『空弁』を製造販売するための人材育成支援」</li> </ul> <p style="text-align: right;">（産業振興課）</p>	



項目	主な取組		平成20年度の実績		
	20年度実施予定内容	実施月日等	実施場所等	実施内容	
人材育成 食品工業分野の 手の育成・確保 次代を支える担い	■地域食品工業の重要性に対する意識啓発	○産消協働の取組など 食品工業の理解促進、 職業意識の醸成 産消協働の取組等	—	—	【産消協働の取組】 はるにれバイオ研究所（北見市） ・ハマナスの微粉末を主原料にした「スウィートブレア」等の発売。 （産業振興課）
	外国人観光客が安心して快適に旅行できる人材の育成	●国際観光ステップアップ事業 地域限定通訳案内士の育成、通訳ガイドの育成	・試験実施 筆記（第1次）試験→8/30, 31 □述（第2次）試験→12/14	筆記（第1次）試験→札幌（道庁） 函館（渡島支庁） 旭川（上川支庁） 釧路（釧路支庁） □述（第2次）試験→札幌（道庁）	【北海道地域限定通訳案内士試験の実施】 ◇筆記（第1次）試験 ・試験科目：4科目 「外国語（英語・中国語・韓国語のうち1か国語選択）」、「北海道の地理」、「北海道の歴史」、「北海道の産業・経済・政治・文化」 ・受験者数：282名 ・合格者数：44名 ◇□述（第2次）試験実施 試験内容：外国語による実践的コミュニケーション能力等を判断 ・合格者数：36名  【標記試験合格者研修会】 対象：標記試験の合格者及び通訳案内士（国家試験）の有資格者 内容：通訳ガイドに必要な実技スキル等の習得を目的とした研修会（座学及び観光地での実地演習）を開催。 （参加者71名）  （観光局）
●北海道観光誘致推進事業 観光関係者へのホスピタリティ意識の向上		11/14  4月～3月	札幌市  全道15市町村	①ホスピタリティ研修会開催への支援 （社）北海道観光振興機構が行う観光従事者を対象とした外国人受け入れ研修会開催への支援（補助事業） ②観光ホスピタリティ研修事業開催への支援 （社）北海道観光振興機構が行う全道各地域観光団体の観光ホスピタリティ研修事業への助成に対する支援（補助事業）  （観光局）	
●国際観光振興 従業員の外国人観光客への接客技術の向上		6/11 6/20 10/27 10/28 10/29 11/6 11/13 3/10	札幌市 札幌市 函館市 松前町 奥尻町 網走市 帯広市 余市町	異文化のお客様に対する接遇心構えや各国の文化に関する特徴について講演し、また、協議会作成の「カンタン三カ国語指さし会話集」を活用した接遇の練習を実施。 ・研修会：3時間 ・講師：（株）ジーン 代表取締役社長 日色 無人 氏 ・外国人アシスタント：各開催地域の希望を聴取し、台湾人・韓国人・オーストラリア人などのアシスタントによる自国文化の紹介や研修会のアシスタントを依頼  （観光局）	

項目	主な取組		平成20年度の実績			
		20年度実施予定内容	実施月日等	実施場所等	実施内容	
観光産業分野の人材育成	高度化、多様化する観光ニーズに対応できる人材の育成	■観光客に感動体験を与えられる人材の育成	●体験観光推進事業 アウトドアグリーンツーリズム関係事業者の資質向上への支援	6/6, 8/7 1/29, 2/20 2/25, 3/23  2/16  1/27	浦幌町、壮瞥町 恵庭市、津別町 豊富町、札幌市  札幌市  標津町	【ファームイン開設研修 6ヶ所】 グリーン・ツーリズムに取り組む農業者を対象に、ファームイン開設の手続きや農業体験受入等に係る研修会を実施。  【アウトドア事業者ステップアップ研修会】 アウトドア事業者育成に向け、事業経営、外国人受入れに係る研修会実施。  【地域連携シンポジウム】 観光資源のコーディネートと連携強化に向けたシンポジウムを実施。 (観光局)
		■地域の魅力を的確に発信できる人材の育成	●北海道観光誘致推進事業 観光ボランティアの資質向上への支援	9/9	芦別市	・「ホスピタリティ全道大会」への支援 (社)北海道観光振興機構が行う全道各地の観光ボランティア団体による「ホスピタリティ全道大会」開催への支援(補助事業) (観光局)
		○「ご当地検定」への支援 ご当地検定への支援	8月 他	—	①「北海道観光マスター検定制度検定委員」就任 (観光局長：H19.7.25～H21.3.31) ②「北海道観光マスター検定」実施のPR協力 北海道観光マスター検定の主催者である北海道商工会議所連合会からの依頼により、全道市町村へのポスター、チラシの配布 ③「ほっかいどう学検定」実施のPR協力 全道市町村へのポスター、チラシの配布 (主催者～ほっかいどう学検定推進機構(北海道、北海道教育委員会、北海道新聞社などが構成員) (観光局)	
	■地域の観光振興を支える人材の育成	●地域観光を支える人づくり推進事業 地域観光マネージャーの育成	育成セミナー 9/6～3/15  周知セミナー 12/13	札幌市 赤れんが庁舎会議室 ほか  札幌市 キャリアバンク セミナールーム	北の観光リーダー養成セミナーの開催 地域における観光事業の牽引役(リーダー)を養成するため、セミナーの実施(受講生：34名) 座学・ケースメソッド・宿泊研修(余市町・小樽市)  北の観光リーダー養成セミナー「特別講習」の開催 北の観光リーダー養成セミナーの取組状況と人材育成の必要性について広く周知するため、講習を実施(受講生：82名) (観光局)	
サービス産業分野の人材育成	産学の連携	■産学が連携した人材の育成・確保	●サービス産業振興事業 産学連携会議の開催	8/21  10/23 12/11  10/21 12/5	かでの2. 7  赤れんが庁舎 第2水産ビル  かでの2. 7 かでの2. 7	北海道健康ビジネス創出研究会 ・北海道大学西村教授及び札幌医科大学古名准教授の講演 ・「健康」をテーマとしたビジネスの可能性を探るディスカッション  (1) 地域ヘルスケアビジネス研究部会 ・健康をキーワードとしたブレインストーミングやグループ別討論  (2) ヘルスツーリズム研究部会 ・健康体験ツアーなど具体的なビジネスモデルに向けた意見交換 (産業振興課)

項目	主な取組		平成20年度の実績		
		20年度実施予定内容	実施月日等	実施場所等	実施内容
サービス産業分野の人材育成	企業の人材育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>■企業の人材育成に対する支援</li> <li>●中小企業競争力強化促進事業 産業振興条例による人材育成支援</li> </ul>	—	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>●産業人材育成支援事業による支援            (株)小樽オルゴール堂(小樽市)            「全国展開を目指した社内体制整備」            (株)HOPS(札幌市中央区)            「高齢化代理店の組織化を主体としたHOPSの事業戦略」            東海林商事(株)(札幌市中央区)            「成長発展戦略及び新規事業開発のスキル習得と人材育成」            ネクストソサエティ合同会社(札幌市白石区)            「戦略マーケティングを活用した医療経営人材育成事業」            (株)Bサポート(札幌市中央区)            「企業向け調査・分析用経営管理技術・知識取得」            (産業振興課)</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>●地域人材開発センター事業費補助金 地域人材開発センターによるサービス関連の能力開発</li> </ul>	—	8 地域人材開発センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>各地域人材開発センターにおいて各種講習・講座、貸館事業の実施に要する経費に対し、助成を行った。 職業に関する研修等受講者数 延べ 13,484名 (人材育成課)</li> </ul>
サービス産業分野の人材育成	人材育成に対する経営者の意欲の醸成	<ul style="list-style-type: none"> <li>■人材育成に対する経営者の意欲の醸成の促進</li> <li>●サービス産業振興事業 フォーラム・セミナーの開催</li> </ul>	2/1	赤れんが庁舎	<ul style="list-style-type: none"> <li>「食と健康と観光フォーラム2009」 ・基調講演 北海道大学 西村教授 ～「健康を考える観光」による新しい北海道の開拓～ ・特別講演(株)バイコーポレーション 加納代表取締役社長 ～幻の道産黒大豆「黒千石」が切り開く道産食材のブランド化～</li> </ul>
			3/25	内田洋行ユビキタス協創広場U-cala	<ul style="list-style-type: none"> <li>「健康づくりとコミュニティビジネス」(公開セミナー) ・講演I 札幌医科大学 古名准教授 ～健康づくりに向けた地域の胎動 「介護予防で地域のチカラの回復を」 ・講演II 札幌学院大学 河西教授 ～高齢社会の到来を見据えた「コミュニティビジネス」の活用について (産業振興課)</li> </ul>
IT産業分野の人材育成	企業の競争力強化に向けた人材の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>■開発の上流工程を担う技術力や企画提案力の向上</li> <li>●ITビジネス展開促進モデル事業 マーケティング戦略検討会議ビジネスマッチング</li> </ul>	9/5	札幌市産業振興センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>【マーケティング戦略検討会】 首都圏企業を評価メンバーとし、道内IT企業に製品の改善などのアドバイスをを行う戦略検討会を実施。  実施機関：EMS-JPグループ 参加企業：道内IT企業4社 評価メンバー：5名</li> </ul>
			12/17	札幌市東京事務所	<ul style="list-style-type: none"> <li>実施機関：NPO法人札幌ビズカフェ 参加企業：道内IT企業4社 評価メンバー：8名</li> </ul>

項目	主な取組		平成20年度の実績		
	20年度実施予定内容	実施月日等	実施場所等	実施内容	
企業 の競争力強化に向けた人材の育成	■開発の上流工程を担う技術力や企画提案力の向上	●ITビジネス展開促進モデル事業	10/31  2/24	中小企業振興公社 秋葉原庁舎（東京）  トストラブ大久保（東京）	【ビジネスマッチング】 道内IT企業と首都圏の見込み顧客とのビジネスマッチングを実施。 ・実施機関：EMS-JPグループ ・参加企業：道内IT企業4社 ・見込み顧客：26社 ・実施機関：NPO法人札幌ビズカフェ ・参加企業：道内IT企業4社 ・見込み顧客：39社  (産業振興課)
		マーケティング戦略検討会議 ビジネスマッチング			
	○ユーザー企業に対する利活用セミナーの開催	7/17	京王プラザホテル札幌 道東経済センター（釧路） 帯広経済センター	北海道IT経営応援隊によるセミナー等】 IT経営の取組等を広く紹介するIT経営実践セミナーを道内3カ所 で実施。(参加者計213名) ※このほか、IT経営等に関する講演を内容とする「オーダーメイド セミナー(8回:194名)」や企業グループ等のIT経営等の勉強会を 支援する「グループスタディ支援(11社:167名)」を実施。  (産業振興課)	
		8/7  11/25			
■在職者のスキル向上による高度IT人材の育成	○(株)北海道ソフトウェア技術開発機構等による技術者研修 技術者研修の実施	—		北海道ソフトウェア技術開発機構等  【北海道ソフトウェア技術開発機構による各種講習会】 システム設計、プログラミング、ネットワークセキュリティ、プロ ジェクト管理など、IT技術者を対象にした講習会を実施。(83 コース:678名)  (産業振興課)	
IT産業分野の 人材育成	■情報系大学等の学生の道内IT企業への就職促進	○教育機関と連携したインターンシップ制度等を活用した取組	6/9	北海道工業大学	【北海道工業大学と道内IT企業との情報交流会】 IT人材の育成確保に向け、情報系学科を有する大学とIT業界との相互理解を促進するための情報交流会を実施。 (施設見学)5301教室(マルチメディア演習室)、講義室 (情報交換)北海道工業大学 就職部長 電気電子工学科教授 棚橋研二ほか (社)北海道IT推進協会専務理事 下舘繁良 (フリーターキング)
		インターンシップ制度等を活用した取組	3/13	北海道情報専門学校	【北海道情報専門学校と道内IT企業との情報交流会】 IT人材の育成確保に向け、情報系専門学校とIT業界との相互理解を促進するための情報交流会を実施。 (施設見学)大教室、ノートパソコン教室、デスクトップ教室 (情報交換)北海道情報専門学校 教務部長 関信仁ほか (社)北海道IT推進協会専務理事 下舘繁良 (フリーターキング)  (産業振興課)
	■高度IT人材の確保	●人材誘致推進事業 道外からのU・Iターンの促進	—	東京都千代田区 札幌市 大阪市 名古屋市	【相談窓口の設置・運営】 東京事務所分室内の北海道IJU(移住)情報センターに「就職相談コー ナー」、ハローワーク札幌北4条相談コーナー内に「人材誘致コー ナー」を設置。 Uターン相談員がU・Iターン就職希望者及び道内求人企業に対する相 談業務・情報提供等を実施。 東京事務所大阪市世及び名古屋支所に「人材誘致情報コーナー」を設 置し情報提供を実施。  (人材育成課)

項目	主な取組		平成20年度の実績		
		20年度実施予定内容	実施月日等	実施場所等	実施内容
優秀なIT人材の活用 アジア諸国等海外の IT産業分野の人材育成	■海外からの優秀な人材の受入による技術力・人材のボトムアップ	○アジア諸国等海外の優秀なIT人材の活用検討	8/29 9/19 10/21	札幌ビズカフェ 京王プラザホテル 札幌ビズカフェ	【インターンシップ事業協力】 アジア等海外の優秀なIT分野の留学生を道内の大学に招聘し、卒業後の北海道IT企業への就職を推進するため、長期インターンシップ事業を実施。(実施主体：札幌商工会議所)  【海外ネットワーク形成セミナー】 北米、中国、ベトナム、韓国等の企業と道内IT企業とのネットワークを形成、強化するために、関連企業情報や最新の地域動向等の情報提供のためのセミナーを開催(実施主体：札幌ビズカフェ)。  「道内IT企業の対中国ビジネス戦略～移住型産業の振興に向けて」 「インド、札幌IT企業ビジネス懇談会」 「ソコパレの文化とエニティ～ソコパレから生まれる新産業系ベンチャーの動向」 「ソウル、大徳バレーにおけるIT産業の最新動向」  ※道がオブザーバー参加している北海道ITクラスターフォーラムが、各実施主体と連携して実施。  (産業振興課)
		○アジア諸国等海外の優秀なIT人材の活用検討			
バイオ産業分野の人材育成 企業の人材育成	■企業の人材育成に対する支援	●創薬・機能性食品等産業創出振興事業 セミナー、フォーラムの開催	1/30	京王プラザホテル札幌	【新春バイオセミナー～販路拡大と製品開発を目指して～】 北海道バイオ産業クラスター・フォーラム、北海道バイオ工業会等と共催で、道内バイオ企業向け、機能性食品販路開拓、商品開発に係るセミナーを実施。 「インターネット業界におけるバイオ製品のマーケティング戦略」 株式会社北海道・シーオー・ジェイビー 代表取締役 木下 勝寿 氏 「アイヌの植物利用、食用と薬用について」 北見工業大学 国際交流センター センター長・教授 山岸 喬 氏  (産業振興課)
		●中小企業競争力強化促進事業 産業振興条例による人材育成支援	—	—	産業人材育成支援事業により、中小企業者等が、バイオ産業分野を含む新分野・新市場へ進出するための社内人材養成を支援するため、公募を実施したが、バイオ産業分野における採択は0件。  (産業振興課)
		○知的財産関係研修・セミナーの実施 知的財産関係研修・セミナーの開催	12/11	京王プラザホテル札幌	【バイオ知財セミナー】(道経産局等主催、北海道知的財産戦略本部事業) インベーションの源泉である大学知財を活用したバイオ企業の成長戦略を考えると共に道内大学の有望技術シーズを紹介しその有効策を解説するセミナーをバイオ企業関係者等を対象に実施。(参加者92名) (基調講演)「大学知財の活用戦略 成功の秘訣」 北海道バイオ産業クラスター・フォーラム 土井尚人 (大学のバイオ技術シーズ紹介)  (科学技術振興課)

3 道外からの高度な産業人材の誘致促進

●：予算事業 ○：非予算事業、関係機関と連携した取組

項目	主な取組		平成20年度の実績		
	20年度実施予定内容	実施月日等	実施場所等	実施内容	
首都圏などからのU・Iターン 関係機関との連携による の推進	■就職相談から職業紹介に至るワンストップサービスの実施	●人材誘致推進興事業 相談窓口によるワンストップサービスの実施	—	東京都千代田区 札幌市 大阪市 名古屋市	【相談窓口の設置・運営】 東京事務所分室内の北海道IJU(移住)情報センターに「就職相談コーナー」、ハローワーク札幌北4条相談コーナー内に「人材誘致コーナー」を設置。 Uターン相談員がU・Iターン就職希望者及び道内求人企業に対する相談業務・情報提供等を実施。 東京事務所大阪市世及び名古屋支所に「人材誘致情報コーナー」を設置し情報提供を実施。  (人材育成課)
	■求人企業と求職者のマッチング機会の確保	○「U・Iターンフェア」の開催検討 関係機関と開催検討	10/11	東京都立産業貿易センター	【北海道U・Iターンフェアの開催】 北海道労働局と共催で、首都圏等在住者で北海道での就職を希望する者と採用を希望する道内企業が直接面接できる機会を提供するとともに、U・Iターン希望者に対し、職業相談の実施や道内雇用・生活関連情報の提供等を行うフェアを実施。 参加企業等 42社、3市、1団体 来場者数 162人  (人材育成課)
報向企業 発信や生活情報 など幅広産 い連業 情動	■企業情報、産業動向の発信 ■生活関連情報の発信	○U・Iターン就職に役立つ情報の提供 U・Iターン情報誌「ReFIND北海道」の発行等	8月、10月、3月	—	【ほっかいどうU・Iターン情報誌「ReFIND北海道」の発行】 本道へのU・Iターンに関する情報を掲載した広報誌「ReFIND北海道」を北海道人材誘致推進協議会が発行。 通常号 第36号 20年8月 2,500部 第37号 21年3月 3,000部 特別号 20年10月 3,000部  (人材育成課)